

にんにく卵黄 『青春の元』 だより (2月号) 株式会社パワーボール

「梅一輪 一輪ほどの 暖かさ」

はっとり らんせつ
服部 嵐雪

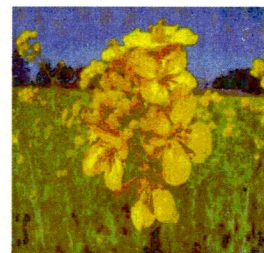
服部嵐雪はこの時季、ある光景に出合いこの句を編み出しました。その花は「梅」。それがたった一輪の梅の花でした。嵐雪はこの花を見て、心の温かさを感じたのでしょうか。この花が一輪一輪咲き増していくうちに、季節も暖かさが加わっていくことだろうという期待も込めて詠んだ秀句と言えます。
(嵐雪は江戸、元禄時代の俳人。松尾芭蕉の高弟。焦門三哲の一人。)



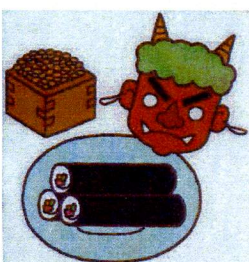
梅に鶯 いい風情

日本の多くの地域で「寒さのピークを迎える月」です。「青春の元、ご愛用の皆様には、この寒さにも負けず「にんにく卵黄」の効果を生かして、明るいお年をお過ごしのこととお喜び申し上げます。

2月と言えば「節分」そして「立春」です。節分とは文字通り季節を分けるという意味をもち、立春、立夏、立秋、立冬の前の日のことです。ですから本来「節分」は1年に4回あるのだそうですが、現在はもっぱら「立春」の前の日を指すようになりました。



イロアザ 菜の花も色鮮やかになる頃



今年の恵方は・・・?

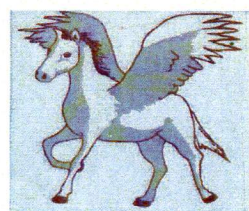
この風俗は、室町時代にさかのぼりますが、上のイラストにもありますように、ご家庭でお父さんが鬼の面をかぶり、子ども達が豆を持って追い回す様は、誠にユーモラスで、絆を深める場ともなるようです。



沙羅ちゃんのジャンプ 飛翔

また眼を大きく開くと、2月7日(金)からはロシアのソチで冬季オリンピックが始まります。

日本の選手で最も期待されている選手に、まだ高校生(17歳)の高梨沙羅選手がいます。身長152cmの小さな身体ですが、大きなジャンプをして美しい鳥になってほしいと願い応援したいと思います。皆様、どうか極寒の2月を乗り越え、元気で春を迎えられますよう祈念します。



《2月の健康・カゼの予防と治療》

ご愛用の皆さん、「人間は一生に200回カゼをひく」といわれています。今月はこの予防と治療法についてコラム誌を参考に掲載します。「青春の元」も愛飲しながらご自愛下さるようお願いいたします。

ペガサス(ペーガソス)天馬

◎ その予防法・・・◆「温かい」「寒い」の寒暖の変化に注意が必要

◆ウィルスの侵入を防ぐ・・・マスク、うがい、のどの乾燥を防ぐ

◎ その治療法・・・カゼは初期に治してしまうことが肝心

- (1) 安静・・・とにかく横になって休むこと。無理や自信は禁物
 - (2) 保温・・・体内と室内の保温に気をつけ、身体を冷やさないこと。
 - (3) 栄養・・・体力をつけ免疫力を増強する。野菜入り卵雑炊など。
- どうか快食、快便、快眠でお健やかに！！ (文責・顧問・M.T)



マスコットキャラクター